

新発見!!

埴輪(はにわ)と古墳が 日野川で見つかりました!



先日、「百舌鳥・古市古墳群」が世界文化遺産に登録され、古墳への注目が集まっている中、滋賀県で新たな埴輪(はにわ)と古墳が発見されました!

えがしらみなみいせき
「江頭南遺跡」と命名された発見場所は、野鳥観察していた人が偶然見つけました。滋賀県は古くから人が生活している地です。なんと、4,600か所以上も遺跡があります!皆さんの身近なところやお住まいの下にも、古代のロマンが眠っている可能性があります。身の回りの土地をじっくり観察してみてください!!

<発見された場所>

近江八幡市江頭町付近の日野川の中州 ※現地に立入りはできません

★河川の浸食によってできた中州の崖面の水際付近に露出!

流失の可能性が高いため、緊急の発掘調査を実施しました。



<発掘された遺物>

えんとうはにわ
円筒埴輪 (高さ35cm以上、直径約20cm)

★4個が直線的に立ち並んでいたため、方墳の可能性が高い!

※埴輪4個と約3個分の破片が見つっていますが、復元作業中で総個数や大きさ、時期等の詳細はまだ把握できていません。おそらく古墳時代中期後半から後期頃(5世紀後半から6世紀頃)のものと思われます。また、規模等の詳細は分かりませんが、部分的に損壊している古墳が、中州の下に埋没していると考えられます。



<発掘された埴輪の公開>

場 所 : 滋賀県埋蔵文化財センター

(大津市瀬田南大萱町1732-2 びわこ文化公園内)

期 間 : 8月2日(金)～9月1日(日)

午前9時～午後5時まで(期間中は土日・休日も開館)

★公開初日の8月2日は、『びわこMyぶん祭 Myぶんどキドキ観察会』を開催!

子どもたちが埴輪や土器を間近に観察して、絵を描くことができます。

見に来てね♪



滋賀の古墳あれこれ



★鴨稻荷山古墳 県 【高島市】

墳丘は削り取られて原形をとどめていませんが、家形石棺とさまざまな副葬品が明治時代に発見されました。今も古墳の場所に石棺が展示されています。

★彦主人王御陵（田中王塚古墳） ひこう しおうごりょう

継体天皇の父の円墳であると伝えられています。

★虎御前山

【長浜市】

虎御前山の尾根上には古墳が点在していましたが、戦国時代、浅井氏が滅ぼされた小谷城の戦いの際、織田信長が陣営を置き、古墳を削ったりしながら堅固な砦を築きました。蜂屋頼隆が陣を敷いたとされる北山古墳からは、後漢の銅鏡や鉄剣などが出土しています。今も各陣跡に、古墳の面影を見ることができます。

★曼荼羅山古墳群 県 【大津市】 まんたらやま

真野北小学校の隣に古墳があります。宅地開発で取り壊されるところを、子ども達の直訴で保存が決まりました。近辺には遣隋使小野妹子の墓と言われる唐臼山古墳もあります。

★瓢箪山古墳 国 【近江八幡市】 ひょうたんやま

滋賀県最大、長さ約 134mの前方後円墳。4 世紀後半に築造された、県内最古級の古墳です。

★大岩山古墳群 国

（弥生の森歴史公園）【野洲市】

合計 24 個の銅鐸が発掘されたことで有名な大岩山遺跡周辺にある古墳群。整備された宮山二号墳の中には入ることができます。

※国は国指定史跡、県は県指定史跡です。

★雪野山古墳 国

【東近江市】

現在は遺跡保護のために埋め戻されていますが、未盗掘の竪穴式石室から大量の副葬品が良好な状態で出土した、前方後円墳です。

★木村古墳群（久保田山古墳・天乞山古墳）県（あかね古墳公園） くぼたやま あまごいやま

滋賀県内でも最大級の円墳（えんぷん）・方墳（ほうぷん）が整備されています。久保田山古墳は直径約 57mの円墳。外面は葺石で全面が覆われ、周囲には埴輪が立て並べられています。天乞山古墳は一辺約 65mの方墳。いずれも 5 世紀後半の築造と考えられています。

★八幡社古墳群 県

古墳時代後期の群集墳。3つ並んだ横穴式石室を覗くことができます。

★百穴古墳群 県 【大津市】 ひゃっけつ

約 150 基もある群集墳。たくさんの小規模な古墳（横穴式石室を持つ直径 10~20mの円墳）が密集しています。



↑ 久保田山古墳

※写真はいずれも（公社）びわこビザンズビューロ-

安土城考古博物館では、瓢箪山古墳や雪野山古墳の副葬品、鴨稻荷山古墳の出土した装身具の復元品（金銅製冠）、大岩山遺跡の銅鐸、横穴式石室の実物大復元などを展示しています。